

=====  
**★品質 ISO (ISO9001) は 2015 年版で大変身した★**

著者：(株) I&C・HosBiz センター  
石川 昌平

=====  
第175号を発信します。2016年03月11日(金)

本日は、東日本大震災から5年経過した日。まだ復興半ばで避難生活を強いられている方々もまだ大勢います。復旧はできたが、復興はできていないと言われています。改めて、亡くなられた方々のご冥福を祈るとともに、一日も早く避難生活から脱する日が来ることを祈っています。

【タイトル】 **★品質 ISO (ISO9001) は 2015 年版で大変身した★**  
**5回シリーズ：その1**

著者：(株) I&C・HosBiz センター  
石川 昌平

はじめに

品質 ISO の正式名称は、「品質マネジメントシステム」で、ISO9000：基本及び用語と ISO9001：要求事項の2冊で構成されています。日本では JIS 規格の発行元である日本規格協会から JIS Q 9000、9001 として発行されています。

品質 ISO は 1987 年に ISO として初めてのマネジメントシステムとして発行されました。日本で JIS 化されたのは4年遅れの 1991 年でした。現在では 100 力国以上で国家規格として採用されています。

ところで、ISO とは何でしょうか？

「International Organization for Standardization (国際標準化機構) の略称で、世界共通の度量衡の単位やネジのような部品の規格を制定している機関です。

品質 ISO が世界に普及したので、環境 ISO (ISO14001)、食品安全 ISO (ISO22000)、情報セキュリティ ISO (ISO27001) など多くのマネジメントシステムが制定されています。

第1回：「品質 ISO：2015 年版」に改訂の経緯と意図

## 1. 改訂の経緯

- (1) ISO のマネジメント規格は、5年に一度の小改訂と10年～15年に一度の大改訂が義務付けられています。  
2000年に大改訂、2008年に小改訂が行われ、2015年に再び大改訂が行われたということです。
- (2) 今回の改訂にあたり、2011年にバーミンガム大学に委託して行われた世界のユーザーアンケート調査（122カ国）により以下の課題に集約されました。
  - 1) 付加価値を与えることがうまくいっていない
  - 2) パフォーマンス（結果）よりも適合性重視になっている
  - 3) トップの関心が不足している（トップが積極的に品質 ISO 活用しようとしていない）
  - 4) ビジネスプロセス（業務）との乖離（かいり）が起きている（業務や仕事と品質 ISO が別々に運用されている）
- (3) マネジメントシステム規格間の共通規格を制定した  
当初は品質 ISO（9001）と環境 ISO（14001）だけだったのが、その後20個以上のマネジメントシステム規格が制定されて、複数の規格を採用している企業にとってバラバラだと運用がしにくいという声がありました。そこで、2012年に各マネジメントシステムの両立性と整合性を図るために誕生したのが「マネジメントシステム」共通規格です。  
共通規格は「付属書 SL（Supplement）」として公表されており、以下にその内容を記します。  
（注：「付属書 SL」は、「ISO 専門業務指針の第1部：統合版 ISO/ISO 補足指針」の付属書として定められたものです。）

### 1) 規格の構造（構成）を以下の10章構成に統一する

序文

第 1章 適用範囲

第 2章 引用規格

第 3章 用語及び定義

以下の第4章～第8章が要求事項です。

第 4章 組織の状況（P:計画）

第 5章 リーダーシップ（P:計画、トップマネジメント対象）

第 6章 計画（P:計画）

第 7章 支援（DO:実行、人、インフラ、文書、コミュニケーション）

第 8章 運用（DO:実行、主要業務対象）

第 9章 パフォーマンスの評価（チェック：確認）

## 第10章 改善（ACT：対策）

- 2) 共通用語とその定義を21項目にわたり決めたこと  
どんな用語かの説明は、ここでは省略します。
- 3) 第4章以下で使用する共通文書を決めたこと。それ以外は各マネジメントシステム固有の文書となる。  
内容の詳細は、ここでは省略します。

### 2. 改訂の意図（ユーザーアンケート調査結果も反映した）

- (1) 他のマネジメントシステムとの両立と統合を図る
- (2) トップの関与を強く求めて、経営の役に立てる、  
つまり、現場の改善はできたが、経営レベルの改善はできていない。
- (3) プロセス（業務）と品質 ISO との融合を図るまたは一致させる。
- (4) パフォーマンス（結果、効果）を出せるようにする。  
現場での改善効果は把握できるが、経営レベルでの効果が明確でない。  
（経営レベルでは、品質 ISO 以外の要素もあるため）
- (5) 今の時代の変化に対応できるマネジメントシステムにする
- (6) 付加価値を与える（第6章 6.1 項 リスク及び機会の項目が新しい  
付加価値）

本稿をお読みいただきありがとうございました。

ご質問、ご意見のある方は、以下のメールアドレスでお願いします。

[happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

次回以降のテーマは、次を予定しています。

第2回：「品質 ISO：2015 年版」の章立ての概要

第3回：「品質 ISO：2015 年版」の内容（1） 第0章～第3章

第4回：「品質 ISO：2015 年版」の内容（2） 第4章～第7章

第3回：「品質 ISO：2015 年版」の内容（3） 第8章～第10章及びまとめ

=====

### ◆◆はやぶさ3周年・感謝キャンペーン◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

お蔭さまで3周年・皆様のご愛読に感謝いたしております。

マイナンバー元年のお年玉 ★手引書・無料プレゼントのご案内★

新年 1 月 1 日より、マイナンバー制度の運用が始まります。

皆様、準備は進んでおりますか？

ご愛読者の皆様への感謝としまして、「無料」で進呈します。

手順通りやれば誰にでもできる

マイナンバー制度導入運用手引書 定価：1000 円＊無料進呈

<目次>

- 1) 推進体制と責任者を決める
- 2) 従業員に説明するとともに、協力を依頼する
- 3) 税理士や社会保険労務士等への業務委託
- 4) 個人事業主取引先のリストアップとマイナンバー提供依頼
- 5) 安全管理措置の実施・・・・・・始業／終業点検の実行
- 6) 保管管理の実施や廃棄等のルール化
- 7) 2016 年に実施する課題の準備をする（現法令の場合）
- 8) 付表 MyNa 問診シート

＊お申込みは下記のメールアドレス宛に、

「お名前、社名、所属部署、〒・住所（必須）、URL（ある場合）」を  
ご記入の上、メールしてください。

[happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

◆クロネコ DM 便でお送りします◆

\*\*\*\*\*

◆会計事務所向け：

第2回「会計事務所経営 セミナー」のお知らせ

- ・日時 2016 年 04 月 08 日（金） 14：30～16：45
- ・場所 JR 京浜東北線、地下鉄南北線 王子駅 北とぴあ（901 号室）
- ・参加費 1,000 円（マイナ手引書、教材付）

ご案内は、後日掲載します。

=====

◆会計事務所向け：

### 第3回「会計事務所経営 セミナー」のお知らせ

- ・日時 2016年05月06日(金) 14:30~16:45
- ・場所 JR京浜東北線、地下鉄南北線 王子駅 北とぴあ (901号室)
- ・参加費 1,000円(マイナバ-手引書、教材付)

ご案内は、後日掲載します。

=====

#### ◆会計事務所向け：

「会計事務所経営 セミナー」：第4回以降のお知らせ

- ・場所 JR京浜東北線、地下鉄南北線 王子駅 北とぴあ
- ・参加費 1,000円(マイナバ-手引書、教材付)

ご案内は、後日掲載します。

- 1) 第4回：2016年06月10日(金) 14:30~16:45
- 2) 第5回：2016年07月08日(金) 14:30~16:45
- 3) 第6回：2016年08月05日(金) 14:30~16:45
- 4) 第7回：2016年09月09日(金) 14:30~16:45
- 5) 第8回：2016年10月07日(金) 14:30~16:45
- 6) 第9回：2016年11月04日(金) 14:30~16:45
- 7) 第10回：2016年12月02日(金) 14:30~16:45

\*\*\*\*\*

#### ◆第48回「トライアルゲーム」(特別コース) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- 「トライアルゲーム」(初回体験受講)の場合はテキスト代 1,000円  
特典として 小冊子「マイナンバー制度導入運用手引書 定価：1000円」を  
差し上げます。

毎回、熱心な皆さんが参加されています。繰り返し参加されることによって、「経営力」  
がパワーアップされますとともに、「コミュニケーション力」も体得できます。

- 1) 03月23日(水) 10:00~17:00 「経営特訓道場」JR駒込駅南口 徒歩6分  
東京メトロ南北線駒込駅1番出口 徒歩5分



=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：[happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集： 理事 石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone\\_river@ho](http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@ho)